※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 3008 |
|---|---|

# 令和５度　電気科

| 教科 | 工業 | 科目 | システム電気 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | ２０２３年度版第二種電気工事士筆記試験標準解答集 | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

電気工事に関する基礎的な知識と技術に関心をもち、意欲的に取り組む
日々の学習において積極的に取り組み、課題の提出を行う
日頃の学習の成果を考査で発揮する

## 2　学習の到達目標

１．社会における電気工事（建設業）の意義や役割を理解する。
２．電気工事に関する知識と技術を習得する。
３．工業の各分野において電気工事を主体的に活用する能力と態度を身につける。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技術 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 電気工事に関する基礎的な知識と技術を理解し、屋内配線工事などに必要な技能を身につけている。 | 諸問題の解決をめざしてみずから思考を深め、問題解決方法を適切に判断する能力を身につけており、電気工事を表現することができる。 | 電気工事に関する基礎的な知識と技術に関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身につけている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

## 4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 配線図 | 配線図問題 | a: 低圧屋内配線図の図面から図記号を読み取り構成されていることを理解している。<br>b:電気図記号ついて説明できる。<br>c: 屋内配線図について関心がある。 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 電気理論など | 電気理論<br>配電理論<br>電気機器<br>施工方法<br>検査<br>法令 | a: 電気理論の問題を解くことができる。<br>・配電理論について理解し，適切に計算する技能を習得している。<br>b: 電気機器・施工方法等の説明ができる。<br>・電気工事における検査の役割としくみを理解し、説明できる。<br>c:電気工事に関心がある。そして、上記の事項について意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 |
| 2学期 | 過去問題・技能試験対策 | 筆記試験対策<br>過去問題10回分<br><br>技能試験対策<br>複線図 | a:筆記試験の内容ついて理解している。<br>屋内配線図の図面より図記号を読み取り理解している。<br>b: 屋内配線図を理解し用途によって使用される工具の違いを説明できる。<br>c: 筆記試験・技能試験の内容について、意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 |
| 3学期 | 第一種電気工事士電気理 | 電気理論 | a: 電気理論の発展的な問題に取り組み各法則を理解している。<br>b: 複雑な回路計算についても思考・判断でき、自分の考えを表現できる。<br>c:第一種電気工事士の難問にも関心をもち、意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 | ・学習状況の観察<br>・課題<br>・定期考査 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度